

『みんな、いのち』

説明：

1億4千万年の眠りから覚め、丹波竜がなぜいま現れたのか。それには大きな目的がある。「いのち」の重さが軽くなり、人間が地球環境をないがしろにしている現状を憂えて、必要に迫られて現れたのだ。丹波竜の近くには、肉食竜の歯と見られるもの、生痕化石もあった。化石は懸命に生きた命の証でもある。皆、一つ一つかけがえのない命である。地球上に存在する生きとし生ける全てに思いを馳せ、それらをいつくしむ事が、引いては地球を守ることになる。それを丹波竜は教えに来た。「みんな、いのちなんだよ」「大きな動物にも小さな動物にも、一木一草にも、全てに命があるんだよ。命を大切にするんだよ」篠山川原に横たわり静かに眠っていた丹波竜が、やむにやまれぬ気持ちで起き上がり、我々に大切なメッセージを伝えに来たのだ。

作者：のぶのぶ（大阪府茨木市）